

**あなたの想いを聴くインタビュー  
（市民編）  
皆さまからの声**

**平成21年6月**

**松戸市 総務企画本部 政策調整課**

# イマジンまつど

## ～私たちの明るい未来をつくる～

想像してみてください

私たちが暮らし、働く松戸市の明るい未来とはどんな姿でしょうか？

たとえば、それは緑豊かで落ち着いた街並みでしょうか？

あるいは、子どもの笑い声に満ちたにぎやかな街角でしょうか？

私たちの中には、松戸の未来への想いがあります

そうした一人ひとりの想いを自分の言葉で語り、共有することが

明るい明日をつくる最初の一步となります

それは、あたかも一粒一粒のしずくが小川へと集まり、  
やがて、大きな川の流れとなるような姿かもしれません

一人ひとりの想いや体験を深く聴いて、

全体で共有するためにインタビューを行いたいと思います

それをもとに、松戸の将来ビジョンについて、

皆で探究してみませんか

# 1 市民インタビューの概要

## ■ 目的

### ■ 市民の想いを基本計画に反映します

- よりよい松戸市を創り出すために行政と市民の共創(市民と協働できる関係創り)を目指します
- 市民インタビューレポートの内容を、「現況と課題」「松戸の強み(潜在力)」、及び「基本的な方向(将来ビジョン)」の部分へ反映します
- 市民の松戸市への想いを聴くと同時に、まちづくりに参加してみようという想いを高めます
- 市民インタビューに携わった人々を中心に、市民に対する理解をこれまで以上に深め、良好な関係を築く機会とします

## ■ 実施期間

- 平成21年2月～6月

## ■ インタビュー対象者

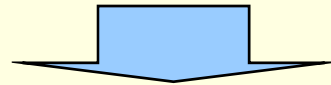
- 各本部がリスト掲載した市民(通勤・通学者等含む)・学識経験者、及び公募市民
- 23政策全てを網羅し、各政策15～20人程度をめやすにインタビュー対象候補者として、リスト掲載を実施

## ■ インタビュー実施方法

- インタビューガイド&シートをもとに、関係各課の職員が、300名の市民を目標に、インタビューを実施

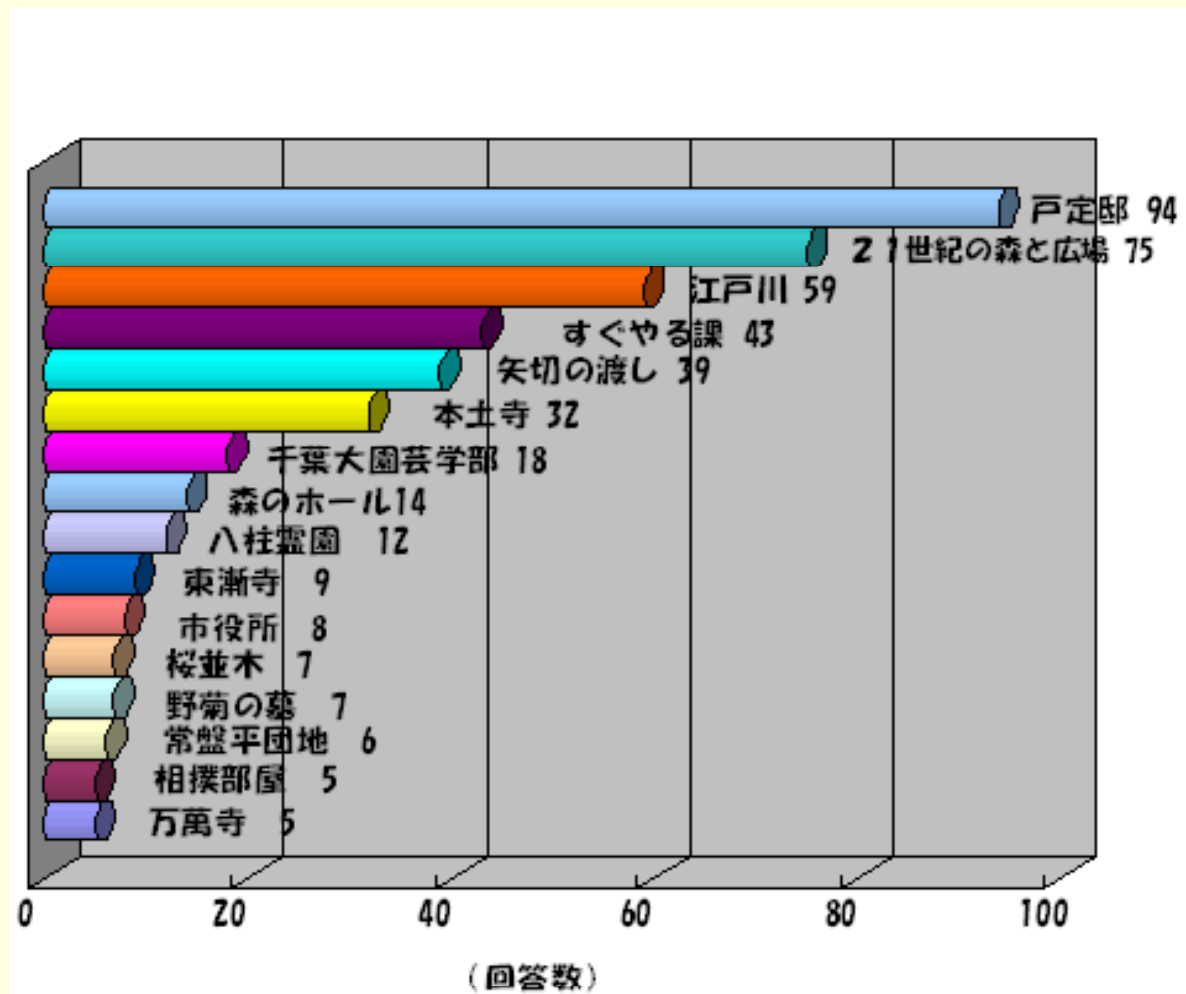
## 2 松戸のイメージ

- あなたにとって、松戸の良さや特長、イメージにはどのようなものがありますか？  
たとえば、松戸を代表する場所や人にはどのようなものがありますか？

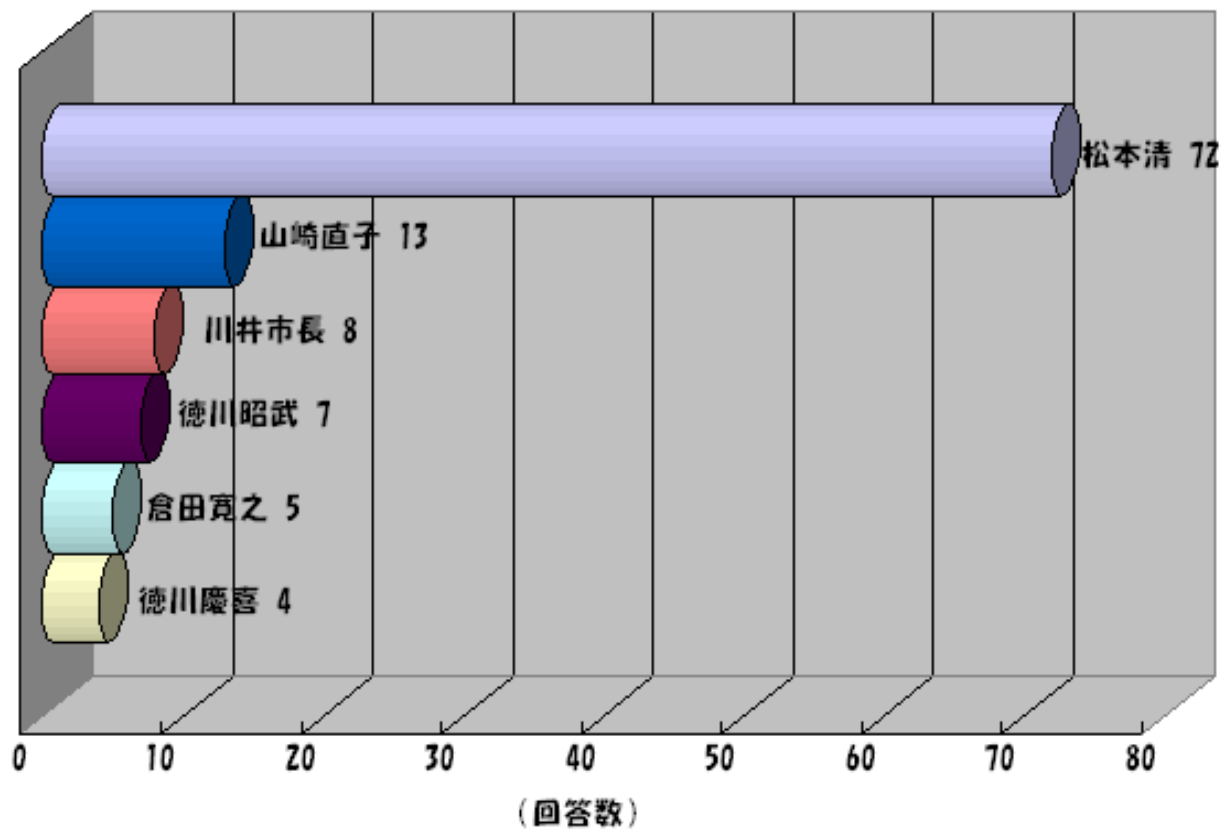


- 「代表する場所など」と「代表する人」の2つのスライドを作成しました。

# (1) 代表する場所など



## (2) 代表する人



### 3 松戸の良さ、暮らしやすさ

- 現在の松戸での生活や暮らしやすさを他の人に説明するとしたら何といたしますか？



- 頂いた言葉を、基本構想の施策の大綱(下の6節)に分類し、「カテゴリー別人数と印象的な発言内容」と「特に多かったカテゴリー別の集約したインタビューの声」をスライドとして作成しました。

**第1節 連携型地域社会の形成**

**第2節 豊かな人生を支える福祉社会の実現**

**第3節 次代を育む文化・教育環境の創造**

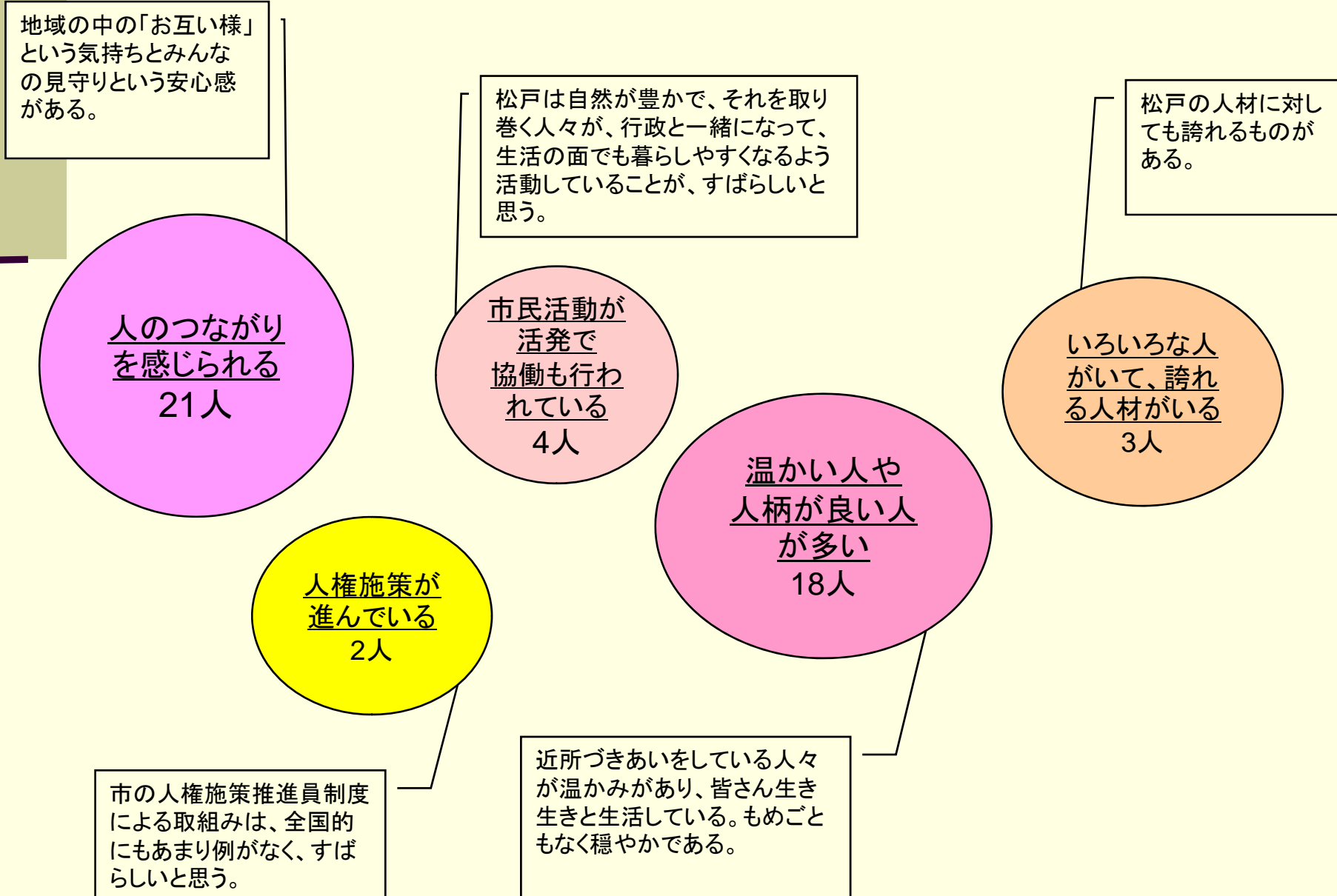
**第4節 安全で快適な生活環境の実現**

**第5節 魅力ある都市空間の形成と産業の振興**

**第6節 都市経営の視点に立った行財政運営**

# (1) 連携型地域社会の形成

## ① カテゴリー別人数と印象的な発言内容





# (1) 連携型地域社会の形成

## ② 特に多かったカテゴリー別の集約したインタビューの声

人のつながりを  
感じられる  
21人

向う3件両隣の近所付き合いが残っていて、まだまだ地域とのコミュニケーションが取りやすく、人のつながりを感じることができる。人とのふれあいを大事にしている。地域の人間関係がちょうどよい規模で暮らしやすい。普通に近所を歩いていても挨拶をしてくれる。

温かい人や  
人柄が良い人が  
多い  
18人

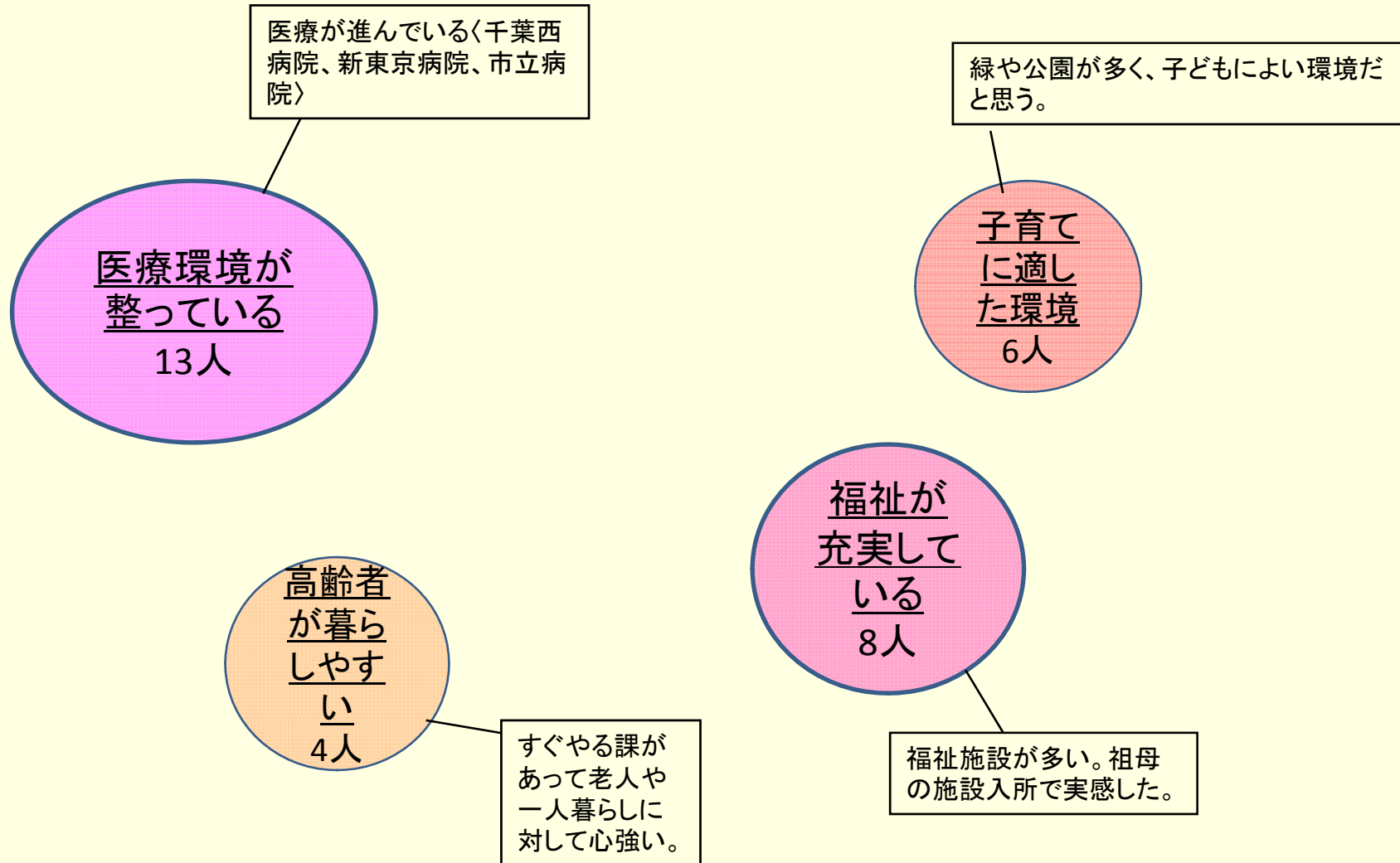
地域の人々に人間的な温かみがあり、良い人が多く、人間関係も親密で、地方の良さも残っている。のんびりしていて、人におおらかさがある。古くから住んでいる地主さん、商店の店主さんは、個性がある。商店街に人情がある人が多く、ホスピタリティーを感じる。

市民活動が活発  
で協働も行われて  
いる  
4人

協働のまちづくりとして、テント小屋やサポートセンター等ができており、市民活動は活発で活動しやすい環境になっている。行政と一緒にあって、生活の面で暮らしやすくなるよう活動していることがすばらしいと思う。

## (2) 豊かな人生を支える福祉社会の実現

### ① カテゴリー別人数と印象的な発言内容



## (2) 豊かな人生を支える福祉社会の実現(良さ・強み)

### ② 特に多かったカテゴリー別の集約したインタビューの声

医療環境が  
整っている

13人

千葉西病院、新東京病院、市立病院など進んだ医療機関がある。病院がたくさんあり、家の近くにあって便利。総合病院が徒歩圏内にある。

福祉が  
充実している

8人

福祉、医療に力を入れていて、充実しておりすばらしい。暮らしにくさがある時に、相談できる窓口がたくさんある。松戸社会福祉協議会からの情報も参考になる。

子育てに適し  
た環境

6人

ファミリーサポートセンターやこどもフェスティバルなど、様々な団体が子育てに関わっていて、病院、保育所、学校が近くにあり、子育てしやすい。

### (3) 次代を育む文化・教育環境の創造(良さ・強み)

#### ① カテゴリー別人数と印象的な発言内容

戸定邸の  
ような歴史  
あるものが  
残っている  
31人

都会なのに戸定邸の  
ような歴史と縁がある。  
戸定邸でポーっとする  
のが癒される。

公立学校  
の教育環  
境が充実  
している  
9人

学校が多く身近にある。

子供の  
成長に  
適した環  
境がある  
6人

こどもの遊ぶ様子とそれを  
ゆったりまったり見守ってい  
る私たち

学部もバラエティーにと  
み、産学官の連携もある。

大学が  
充実し  
ている  
6人

文化を  
感じられ  
る  
14人

東京という都会が控えて  
いるので、文化芸術の恩  
恵を受けやすいし、チャン  
スが多い。

社会教  
育が充  
実してい  
る  
3人

公民館の講座等は他市に例のない充実  
ぶりで、「何かを学びたい市民の気持ちを  
大事にする市」として近隣市でも評価され  
ている。

### (3) 次代を育む文化・教育環境の創造

#### ② 特に多かったカテゴリー別の集約したインタビューの声

戸定邸のよう  
な歴史あるもの  
が残っている  
31人

戸定邸や本土寺をはじめとする、歴史的な名所が多数存在している。歴史のある寺社、寺院、史跡が多い。千葉県民だったが、定年になってからは松戸の歴史の深さ・重さを知った。近代的なところ(松戸駅周辺)に旧家(戸定邸)が混在し、比較的調和が取れている。

文化を感じら  
れる  
14人

東京に近いベットタウンでありながら、独自の歴史や文化が一体となった街。来客時には、21世紀の森と広場、本土寺、戸定歴史館を案内する。近くに神社があり、昔ながらのお祭りで、農村時代の名残として文化継承できているのが良い。

公立学校の  
教育環境が  
充実している  
9人

施設が充実している。校庭が広い。スポーツや文化で、子どもたちが全国レベルの活躍をしている。

# (4) 安全で快適な生活環境の実現

## ① カテゴリー別人数と印象的な発言内容

桜通り、矢切の渡しなど季節感のある街。都内に近く交通の便がよい割りに、自然と接する機会が多く、新鮮な農産物も多い。

緑の豊かさ、自然条件の良さ  
143人

東京から江戸川の橋を渡って松戸に来ますと畑や森が見えてほっとします。

ほっとする風景、ゆったりした雰囲気  
22人

災害の少なさ、防災体制のレベルの高さ  
7人

地盤が堅く、急傾斜地も少なく、地震などの災害に強い町の印象がある。

江戸川・坂川など水辺の自然が多い。

川の多さ、水の豊かさ  
27人

公園の多さ、利便性の高さ  
11人

自然があり、公園も多く、住みやすく散歩していて気持ちいい。

利便性と自然環境の良好なバランス  
57人

商店街があり、欲しいものがすぐにそろって暮らしやすい街。その割に緑がたくさんあるところが良い。

環境問題への積極的取り組み、ごみ処理体制の良さ  
4人

松戸のゴミの分別で、資源ごみを小さくすれば、持って行ってくれるのが、他市に無い、良いサービスだと聞いたことがある。

閑静な住宅街、住宅事情の良さ  
23人

松戸は穏やかで落ち着いた街。

街の安全性・安心感  
11人

市のパトロール車両が市内を巡回していて安心感がある。住みやすく、快適で安全なまちである。

住環境の良さ  
20人

非常に住みやすい住環境。

## (4) 安全で快適な生活環境の実現

### ② 特に多かったカテゴリー別の集約したインタビューの声

緑の豊かさ、  
自然条件のよ  
さ  
143人

桜通り、矢切の渡しなど季節感のある場所が多く、空気も比較的きれいで、21世紀の森と広場に代表されるように自然環境にも恵まれている。

利便性と自然  
環境の良好な  
バランス  
57人

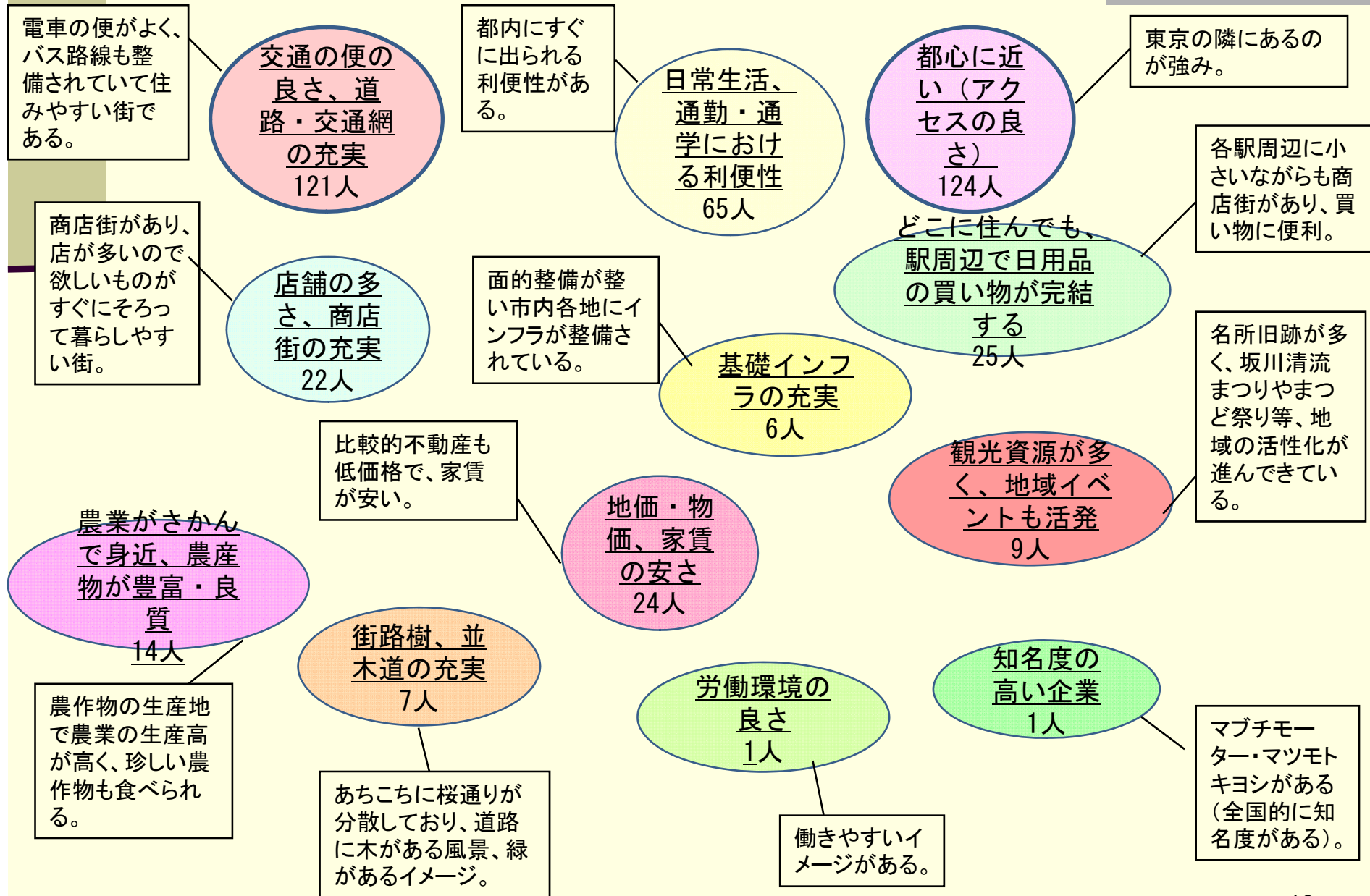
東京に隣接していて交通の便が良い割には自然が残っている。松戸全体を見ると田舎と都会が共存しており、主要幹線道路から脇道へ逸れると畑や緑地が残っていてホッとする。

川の多さ、水  
の豊かさ  
27人

人間が生きる上で欠かせない水の環境がよく、川や湧水のある自然環境に恵まれている。特に江戸川はその象徴であり、松戸と都内を分ける豊かな自然風景を代表するものでもある。

# (5) 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

## ① カテゴリー別人数と印象的な発言内容





## (5) 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

### ② 特に多かったカテゴリー別の集約したインタビューの声

都心に近い(ア  
クセスの良さ)  
124人

東京に近く便利だというイメージがある。わずかな時間で都内に出られるので、ほとんど都内に住んでいるのと変わらない。

交通の便の  
良さ、道路・交  
通網の充実  
121人

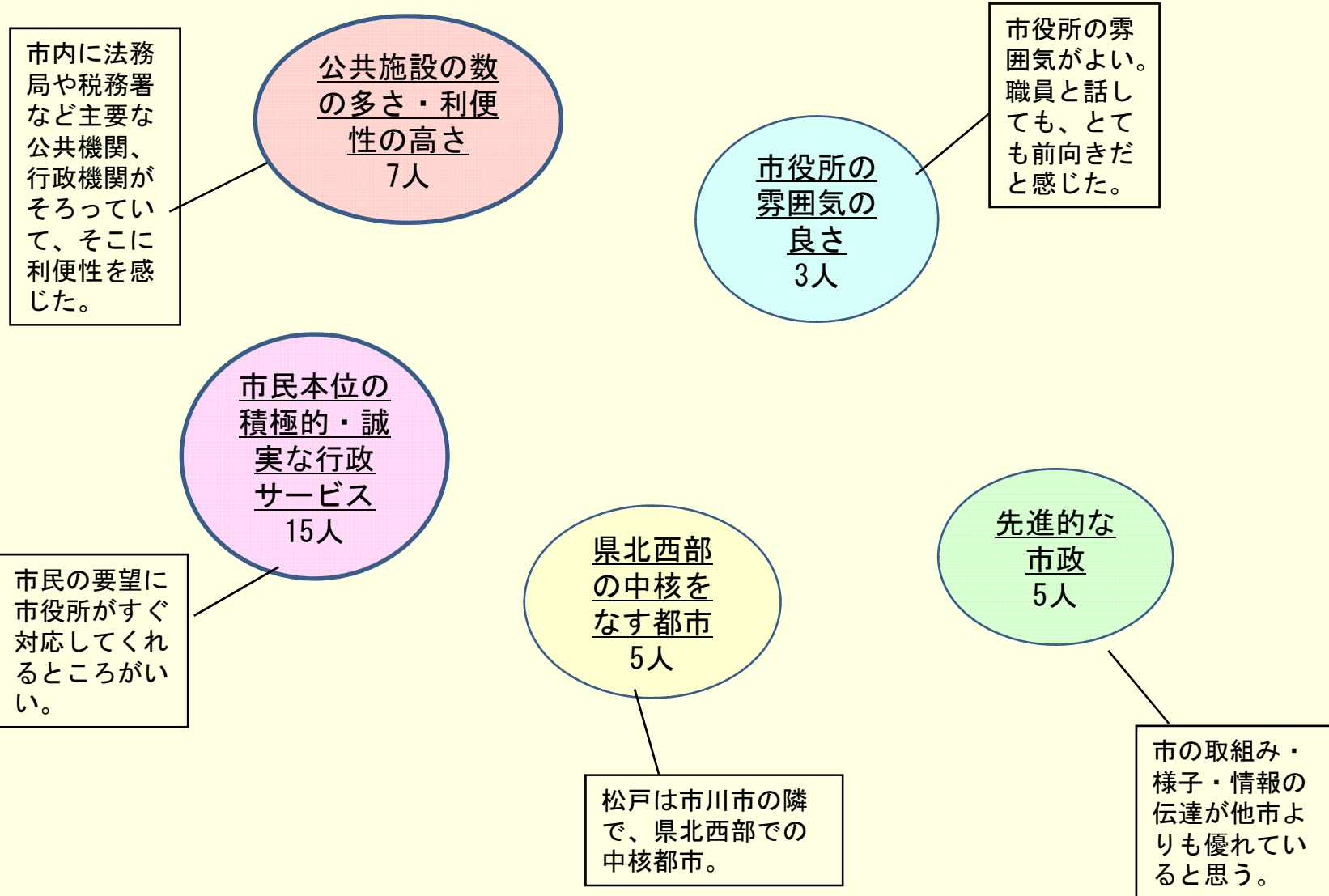
電車は、JR線は2本、私鉄も北総線、新京成線、流山線と3本の計5本もありバスも縦横に走っている。国道6号線を使えば車も便利な場所であると思う。バスも整備されている。

日常生活、通  
勤・通学にお  
ける利便性  
65人

都内に近く電車の便もいため、大学や企業の多い東京に通勤、通学するにはとても便利。また、身近なお店で生活に必要なものが一通りそろう、日常生活に不自由のない生活ができるところ。

## (6) 都市経営の視点に立った財政運営

### ① カテゴリー別人数と印象的な発言内容



## (6) 都市経営の視点に立った財政運営

### ② 特に多かったカテゴリ別の集約したインタビューの声

市民本位の積  
極的・誠実な  
行政サービス  
15人

市政の努力が見える。役所が親切で、話がスムーズに進む。また、すぐやる課等、市民本位の課があることを誇れる。

公共施設の  
数の多さ・利  
便性の高さ  
7人

松戸駅前でたいていの公共施設の用がすむし、支所が多く市民センターの配置も良いので便利に住める。

先進的な市政  
5人

「すぐやる課」や「川をきれいにする課」等の先進的な取り組みがあり、全国的にも著名な施策が行われている。

## 4 将来のありたい姿

- 松戸に将来どんな変化が起きることをあなたは見たいと思いますか？
- 目を閉じて、一世代たった松戸があなたの望むすばらしい状態になったと想像してみてください。それはどのようなものですか？何が見え、何が聴こえてきますか？

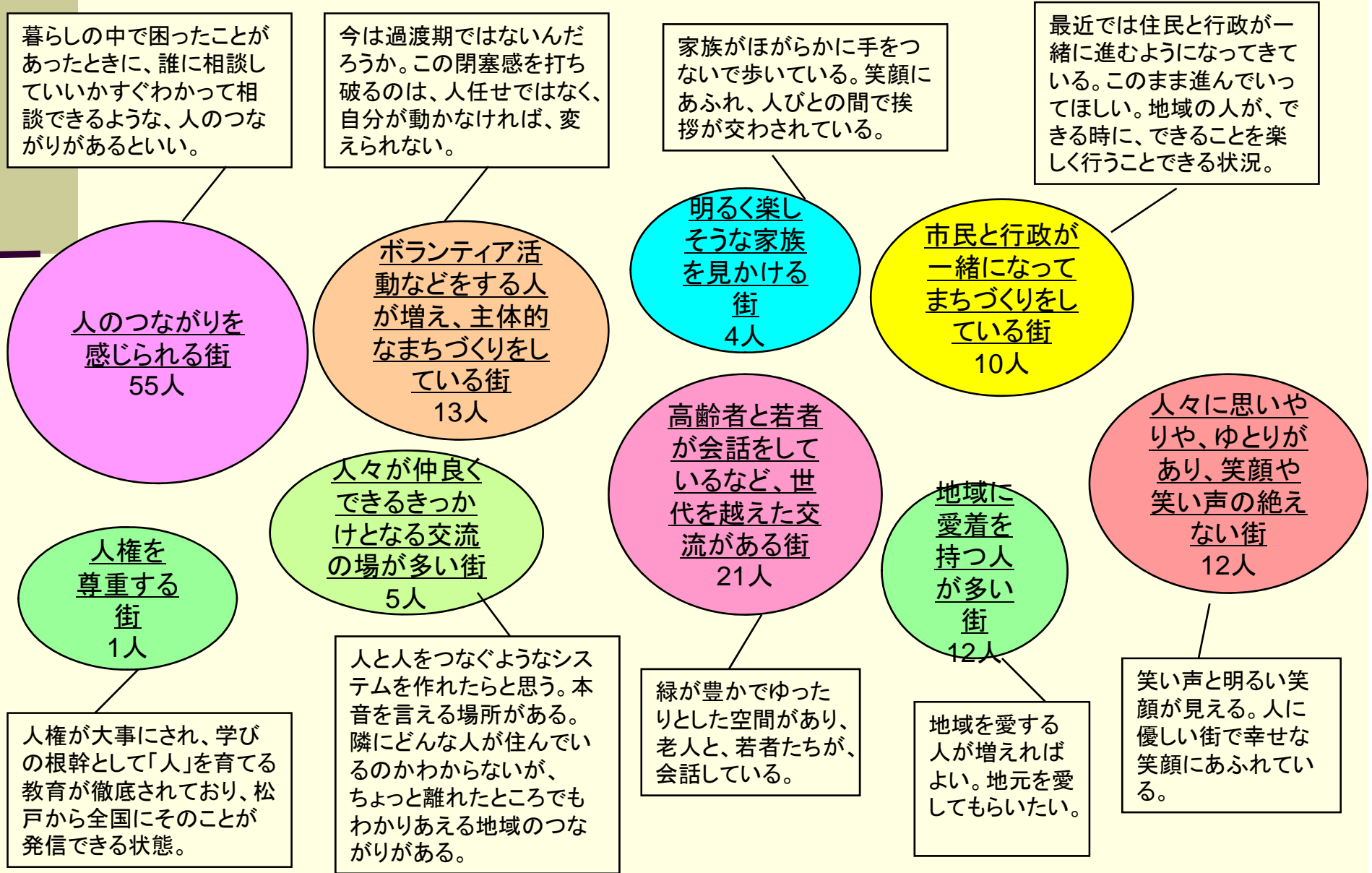


- 頂いた言葉を、基本構想の施策の大綱(下の6節)に分類し、「**カテゴリ別人数と印象的な発言内容**」と「**特に多かったカテゴリ別の集約したインタビューの声**」をスライドとして作成しました。

- 第1節 連携型地域社会の形成
- 第2節 豊かな人生を支える福祉社会の実現
- 第3節 次代を育む文化・教育環境の創造
- 第4節 安全で快適な生活環境の実現
- 第5節 魅力ある都市空間の形成と産業の振興
- 第6節 都市経営の視点に立った行財政運営

# (1) 連携型地域社会の形成

## ① カテゴリー別人数と印象的な発言内容



# (1) 連携型地域社会の形成

## ② 特に多かったカテゴリー別の集約したインタビューの声

人のつながりを  
感じられる街  
55人

江戸時代の長屋のようなイメージ。助け合って、笑って、話して、遊んで、親、おじいちゃん、子供もいる。人々が和気あいあいとしており、活気に満ちた生活を送っている。夏まつりやもちつき大会等にみんなが参加するようになる。

高齢者と若者が  
会話をしているなど、  
世代を越えた交流  
がある街  
21人

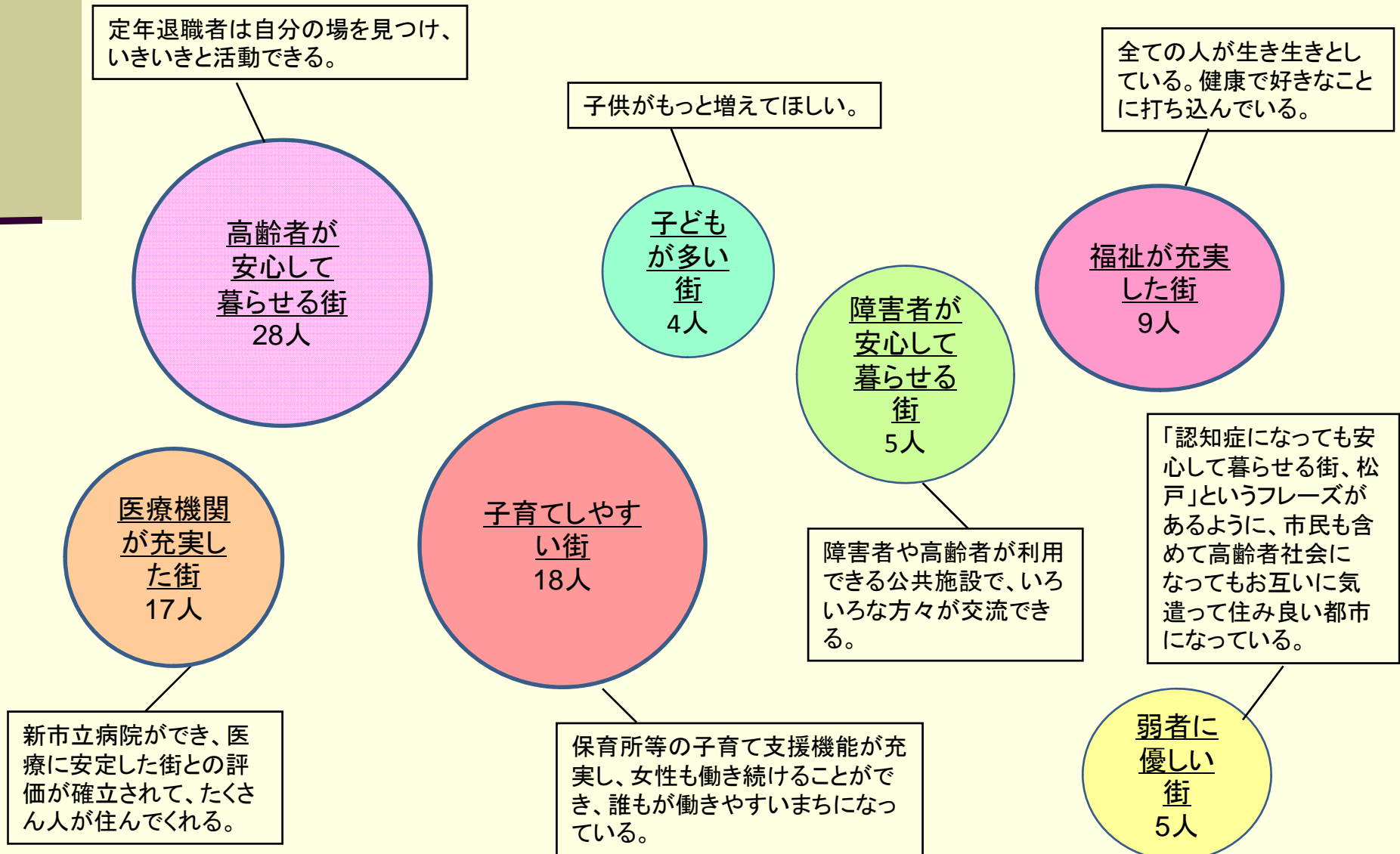
地域での交流の場所に若者たちが大勢集まり、地域間のコミュニケーションがとれている。商店街が充実し、コミュニケーションが活発化し、それに伴って住民同士のつながりが強くなる。高齢者等の話し相手が増え、防火防犯にもつながる。また、家族3代が一緒に生活している。

ボランティア活動な  
どをする人が増え、  
主体的なまちづくり  
をしている街  
13人

行政に頼るのではなく、地域の人々が結束力を持ち、エネルギーに地域活動を行う、周辺に誇れるまちをつくる。義務教育の中で、ボランティアや職場体験をしてもらい、地域との連携が取れるようになる。

## (2) 豊かな人生を支える福祉社会の実現

### ① カテゴリー別人数と印象的な発言内容



## (2) 豊かな人生を支える福祉社会の実現

### ② 特に多かったカテゴリー別の集約したインタビューの声

高齢者が  
安心して  
暮らせる街  
28人

高齢者が1人で出かけられ、生きがいをもって暮らせる街になっている。町会活動やボランティア活動等に参加して、生きがいを感じるようになる。高齢者が最期まで松戸(自宅)で住み続けられる公的支援があり安心して暮らせる。高齢者になっても住んでいたい場所であり続ける。

子育てしやすい  
街  
18人

若い世代が安心して子育てできる。駅周辺に託児所が整備されている。みんなで子育てができるまちになっている。子ども達が安心して、学習したり、遊んだり、帰宅できる場が整備されている。病後児保育に手厚いとかの利点があり、女性同士で情報がすぐに伝わり、移り住む人が増える。

医療機関が充  
実した街  
17人

小さい子供が安心して住める医療環境が整う。大きい病院施設等の医療機関が充実した先進医療の街となっている。死ぬまで安心していられる充実した施設がある。



### (3) 次代を育む文化・教育環境の創造

#### ① カテゴリー別人数と印象的な発言内容

子どもが  
元気に遊ぶ声が  
聞こえる街  
36人

子供を大切にする社会になっている。子供が自然とふれあい、生き物を触ることで、人を傷つけたらどうなるかということを知ることができると思う。子供たちの笑い声、泣き声がたくさん聞こえる。遊んだり、けんかしたりする姿がたくさん見える。

歴史を  
感じら  
れる街  
9人

都会の部分と自然の共生バランスがとれていて、かつ、歴史的部分も生かせる街になっている。

教育環境  
が充実し  
た街  
16人

人の心、モラル、道徳がしっかりしている世の中になり、小さな子供のうちから、学校教育だけでなく人間の生きる術を教える教育の充実。

文化を感  
じられる  
街  
15人

文化財をうまく活用して文化のまち松戸となっている。歴史や文化が身近に感じられる文化の薫りがするまちとなっている。

競技  
スポー  
ツの盛  
んな街  
3人

サッカーJリーグの誘致。

子ども  
が夢を  
持てる  
街  
2人

松戸在住でスポーツで活躍している選手や監督を招いて、子供たちに夢を与えることを地域で応援できるような環境作り。

スポー  
ツが気  
軽にで  
きる街  
7人

休日に大人と子どもと一緒にスポーツを楽しんでいる姿。

美術館、  
図書館、  
生涯学習  
施設が充  
実してい  
る街  
9人

中央図書館があるといい。

### (3) 次代を育む文化・教育環境の創造

#### ② 特に多かったカテゴリー別の集約したインタビューの声

子どもが  
元気に遊ぶ声  
が聞こえる街  
36人

自然の中で元気に遊ぶ子供の姿、笑い声が聞こえる。江戸川の河原など子どもが遊ぶのが楽しい空間があり、それを高齢者が眺めて楽しむような場所がある。目を閉じるとこどもの声や鳥の声が聞こえる風景。子供が安全に外遊びができる環境がある。

教育環境が  
充実した街  
16人

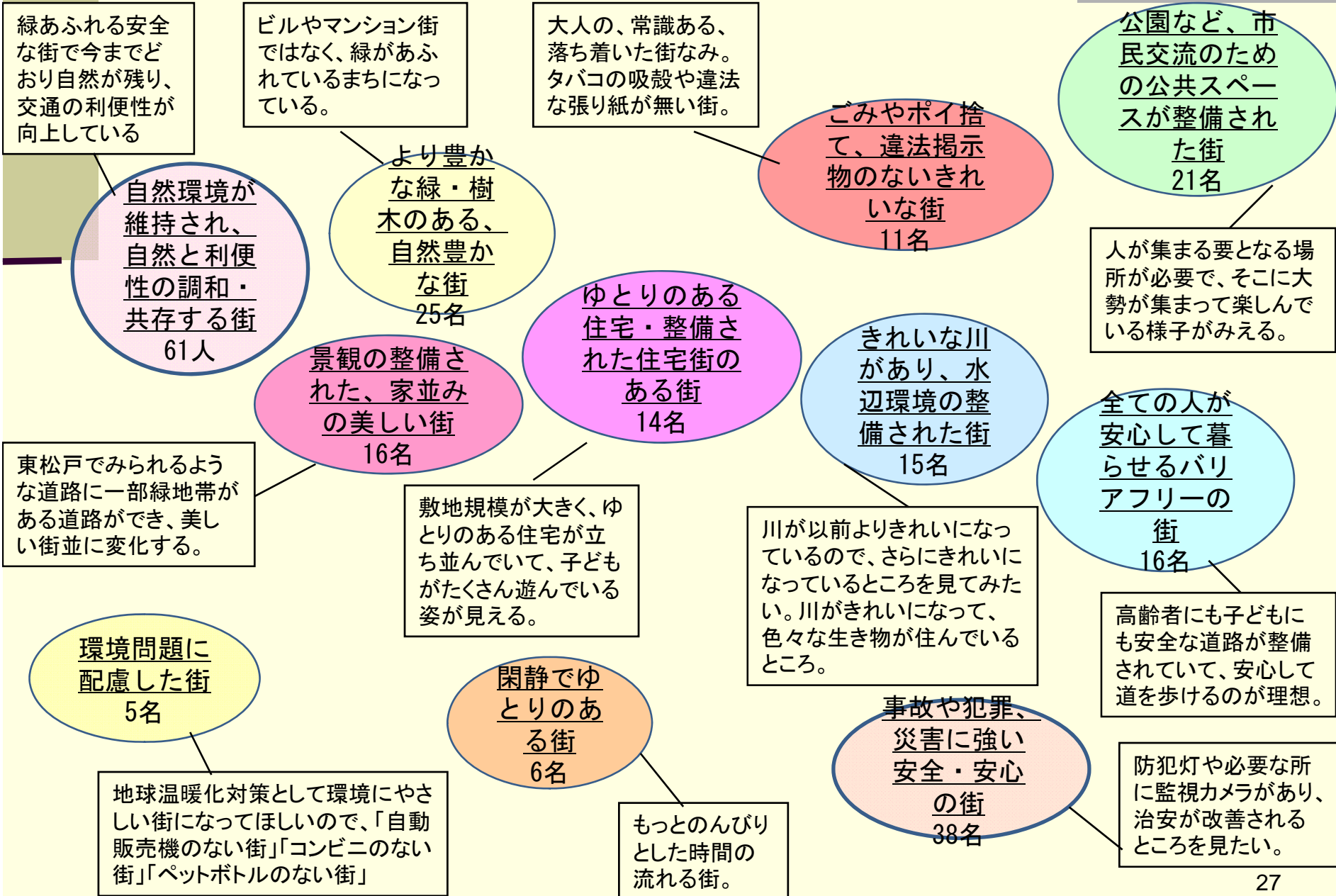
子どもの能力をひきだす教育者がいる。人間づくり・心を育てることが大切。学校の先生には、もっとゆとりがある。学校が地域に求めることがあれば、また地域が学校に求めることもある。両方がうまく一致する方策を考え、文教的な施設の充実により活気が生まれる。

文化を  
感じられる街  
15人

図書館、美術館などが充実し、市民が五感で喜びを味わえる街になっている。すばらしい人・文化人がすんでいる街になっている。川と緑(森・樹木)の文化を育てる教育をし、その文化を大切にする人が増える。

# (4) 安全で快適な生活環境の実現

## ① カテゴリー別人数と印象的な発言内容



## (4) 安全で快適な生活環境の実現

### ② 特に多かったカテゴリー別の集約したインタビューの声

自然環境が維持され、自然と利便性の調和・共存する街  
61人

鉄道交通の利便性と道路の利便性がより良くなり、松戸はどこへ行くにも起点として都合がいい街になる。同時にこれ以上土地利用開発をせず、自然環境を豊かに保つ。松戸の特徴である現在の自然の多さが保存されている。

事故や犯罪、災害に強い安全・安心の街  
38名

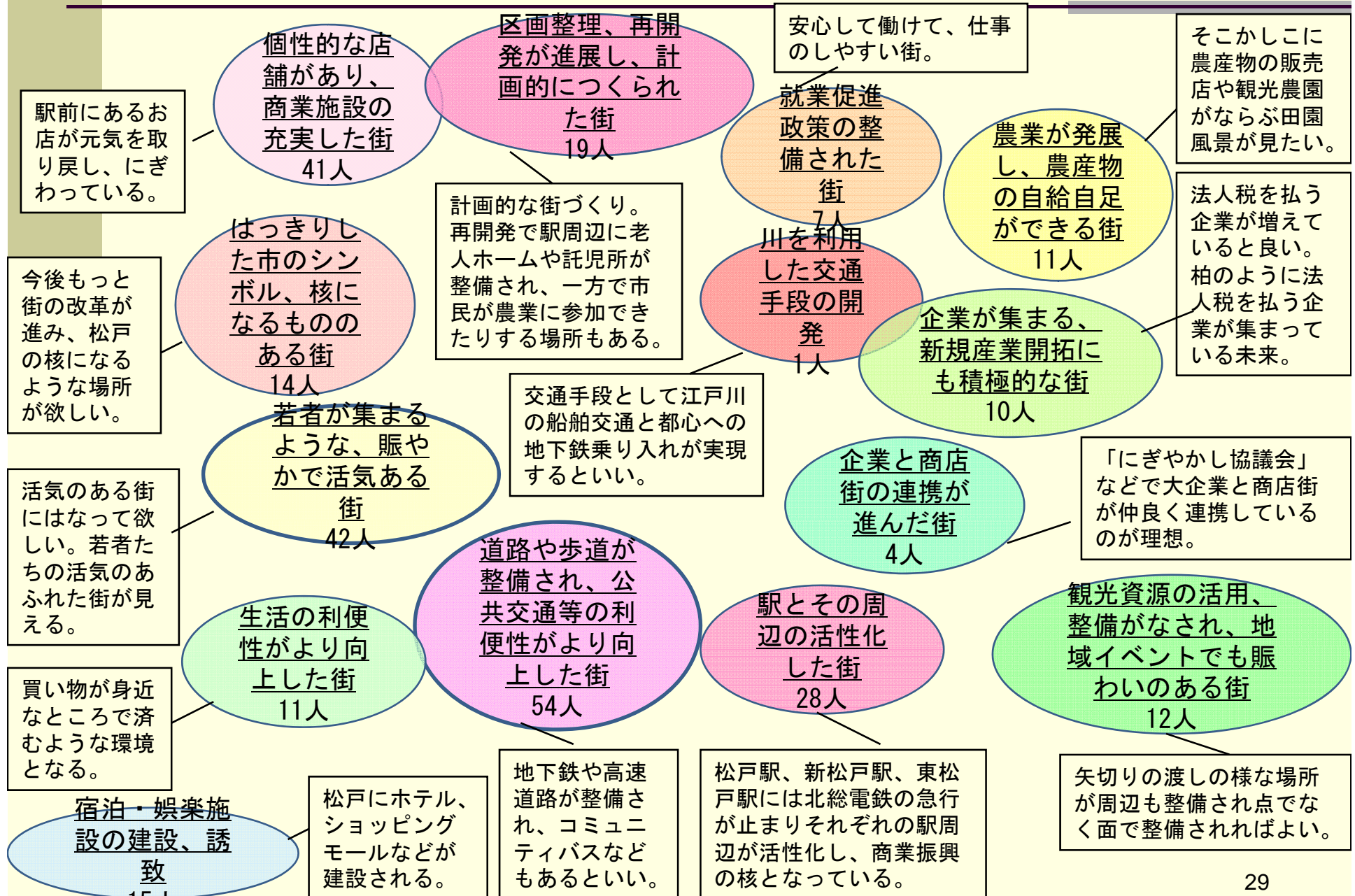
犯罪などがなくなり、孫たちが毎日を楽しく暮らせる街になっている。また災害時の道路整備がなされ、防災体制が強化されることで自然災害に強いまちになっている。

より豊かな緑・樹木のある、自然豊かな街  
25名

自然が増え、きれいな雑木林が残っている。都心で間に合うものは、都心にまかせる。また住宅ばかりが並ぶのではなく、街路樹の充実した、緑の豊かに感じられる街になっている。

# (5) 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

## ① カテゴリー別人数と印象的な発言内容



## (5) 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

### ② 特に多かったカテゴリー別の集約したインタビューの声

道路や歩道が  
整備され、公共  
交通等の利便  
性がより向上し

た街  
54人

道路の無電柱化が進み、歩道がきちんと整備されることで、歩行者も車も安心して通れるようになる。また鉄道・バス路線がより充実することで、さらに利便性の高い松戸になっている。

若者が集まる  
ような、賑やか  
で活気ある街

42人

若者が駅前にたくさん集まって、賑やかさや華やかさに満足するとともに、若い世代も住みやすい街並みに変貌し、若年者世代が好んで流入してくる。

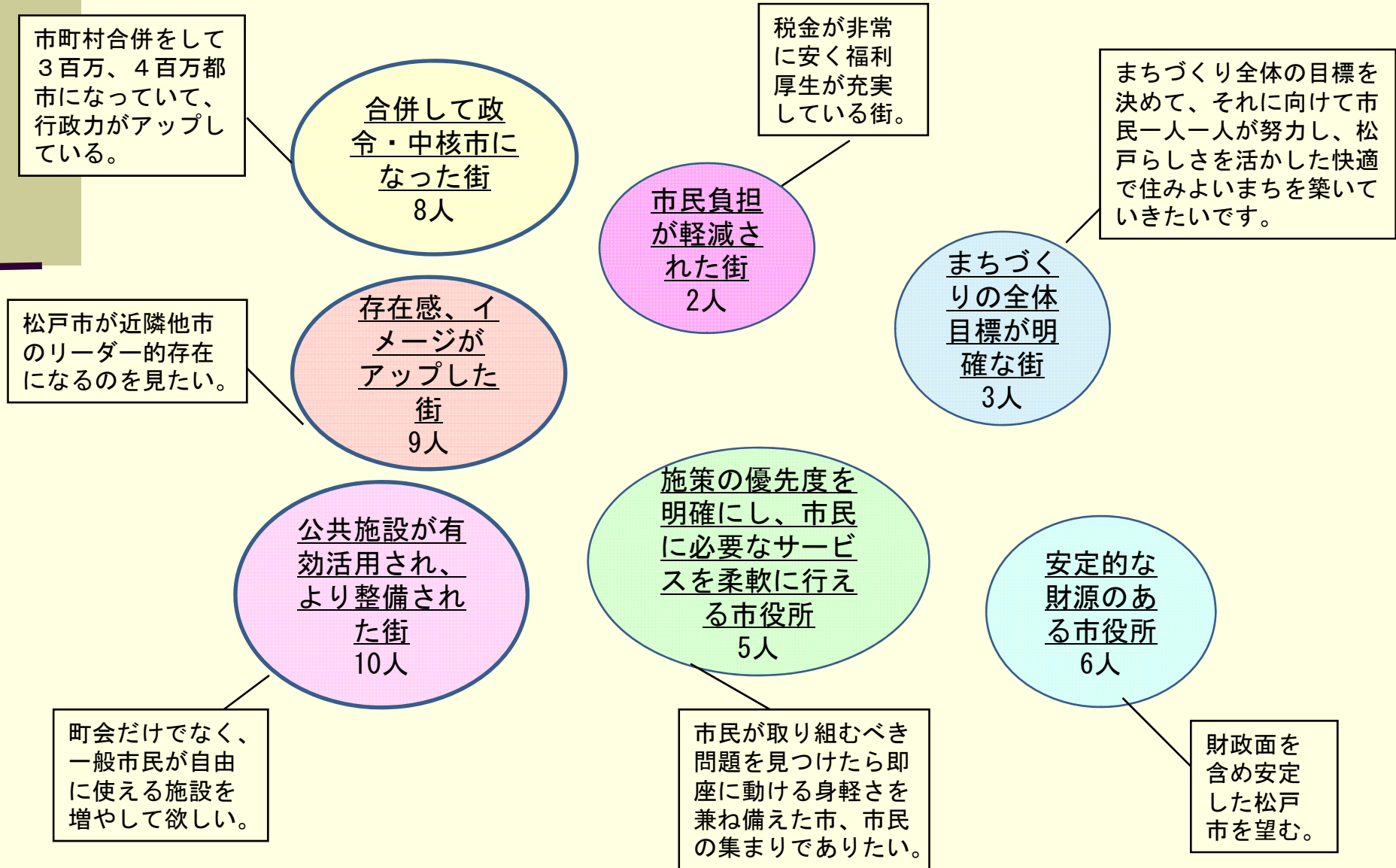
個性的な店舗  
があり、商業施  
設の充実した

街  
41人

レストランやブティックなど商業地域としてきれいに整って、皆が楽しめる洗練されたまちになっている。個性的なお店が駅周辺に集まって、いろいろな人がショッピングを楽しめる。

## (6) 都市経営の視点に立った財政運営

### ① カテゴリー別人数と印象的な発言内容



## (6) 都市経営の視点に立った財政運営

### ② 特に多かったカテゴリー別の集約したインタビューの声

公共施設が有効活用され、より整備された街  
10人

予算をかけずに、廃校校舎などを有効に利用して公共施設が整備されている。また、市民が運営する施設が増えて、時間や利用に融通がきくようになっている。

存在感、イメージがアップした街  
9人

松戸市の知名度・ブランド力が向上し、東葛飾地区や千葉県のリリーダ的な存在になっている。

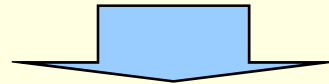
合併して政令・中核市になった街  
8人

市町村合併をして中核市、政令指定都市になる。それによって財源が増え、必要なサービスが行き届いた暮らしやすい街になっている。



## 5 話し合いに大切にしたいこと

- 松戸の明るい未来をつくるために、人々が心を開いて話し合い、協力し合うためには、何が大切だと思いますか？また、みなで松戸の未来についての話し合いを行うとしたら、どんな人を招待したいですか？



- 「話し合うための心構え」「どんな人と一緒に」「場づくり」「話し合うテーマ」「その他」に分類しました。

## 話し合うための心構え

- 先入観なく、他人の話を聴ける
- 自ら心を開き、自分の想いを口に出す勇気を持ち、自ら変わる
- 自分は何ができるかを考え、自分たちのことは、自分たちの力でこなす
- 思いやりの心を持ち、お互いに協力して、みんなでやっていくという気持ち
- 相手を信頼する、純粹で寛容な心、明朗な心、隣人愛
- 自分の未来に希望をもつ
- ボランティア精神
- 松戸全体のことを考える広い視野
- 自分の街という想い、松戸を好きになる、郷土愛
- 未来の子どもを想う心
- 未来は現在の続きだという認識
- 理論で考えられないこともあることを知る
- 笑顔
- 辛抱強さ

## どんな人と一緒に

- 偏り無く、多方面な人、いろいろな世代の人を集める
- 松戸にずっと住んでいる人と市外から引越してきた人が一緒に
- 松戸市民の中で、まちを良くしたいと思っている人々
- 普通の地域の人
- 小・中・高校生、学生などの若い人
- 商店街の店主や地主など松戸の歴史を語れる人
- 商工会などで成功した人の成功談
- 日ごろ、みんなのために尽力している人
- 活性化している他市の事例を話せる人
- 人生経験からわいて出る話をする人
- 駅周辺の発展に興味のある人
- 生活保護受給者や身体障害者など
- 松戸生まれでなく、ものを「こわせる」人
- 市議会議員や役所の人とも、本音の話し合いがしたい

## 場づくり

- どんな人でも自由に参加できる場
- 地域ごとに、身近な話題を話し合える場
- 安心できるように、市役所が中心になって場づくりをする
- 市の職員が市民の中に入っていく
- 楽しく、和気あいあいと、打ち解けた雰囲気ですせる場
- (遊びながら、酒を飲みながら、アミューズメント的な、雑談のような)
- 顔を見て、目を見て話せる場
- インターネットを活用した場
- 老人会、子ども会、自治会等の既存の組織を利用したみんなが集まる交流会
- 町会長の集まる場
- 新しい住民でも自治会にオープンに参加できる

## 話し合うテーマ

- 譲り合いの精神など生き方について
- 松戸の魅力、松戸の進む方向
- 身近な問題ではなく将来の大きな問題
- 市民、NPOなどが普段困っていること
- 住環境をよくするための話し合い
- 行政主導でまちづくりが成功した事例をもとにした話し合い
- たたき台となる具体的な原案をもとにした話し合い

## その他

- トップのリーダーシップ、市長・議員のイニシアティブ
- 市長と各界の代表者の昼食会
- シリーズの講演会
- 専門家グループによる具体的な将来図
- 具体的な成功事例や失敗事例
- 学校等でのこどもの体験活動
- 自分のことと同じように他者を大事にすることを土台にした教育、道徳教育
- 目的を明確に、全員が共通の目標をもって話し合う
- 自分の楽しみからスタートする
- 日ごろからのあいさつなど、身近な人と気兼ねなく話せる環境づくり
- 地域のつながり
- スポーツを通じた人とのつながり

## 6 感想

- インタビューを終えた率直な気持ちやインタビューを受ける前と受けた後の気持ちの変化などを教えていただけますか？

## ■ 懐かしい

- 昔のことを思い出して、懐かしかった。昔には戻れないが、新しく松戸市民になった人とも共存したい。
- 昭和40年前後を思い出した。
- 仕事のことを考えていることが多く、子どもの頃のことをあらためて振り返れた。子どもを連れて江戸川にでも遊びに行こうかと思う。

## ■ 積極的に動きたい

- 人に自分の体験、意見を聞いてもらったことと、また改めて人のために働きたいと思った。
- 住みなれた松戸を見直し、何らかの形で松戸に貢献したいと感じました。
- 何か松戸市のための運動を積極的にしてみようかと思うようになった。

## ■ 良い機会になった

- 私としては、いろいろな活動をしていますので、このような質問のことを考える機会が多いです。ぜひ、いろいろな方に松戸のことを考えていただきたいと思います。
- 良い面に関する質問は言いづらいと感じた。こう改善したほうが良いという質問の方が答えやすいと思う。松戸市の良い面をもう一度見つめなおしてみようと思った。
- 自分が何を大事だと思っているのか、わかった。人のつながりはどんどん広がっていくのが楽しいし、これが豊かさっていうものなんだと思う。
- 行政がこのようなことをコツコツと行なっているので今後、松戸の明るい未来が見え、先が広げられるように思う。
- 自分が、地元や家族に目を向ける機会になったような気がする。
- どういう質問がでるのがドキドキしていたが、インタビューを受けた後の感想は、大変に心が明るくなった。
- 今までこのような機会がなかったため行政に関してここまで考えたことが無かった。良い方向へ持っていこうという姿勢で考えてみると面白く、興味深いことだった。

## ■ 難しかった

- 少し高級すぎる。事前に内容を知っていてもなかなか答えられない。気持ちの変化はなし。
- 難しい質問をあり考えさせられた。
- 市側の考えを聞きながら、話せばもう少し松戸の未来について深く話しが出来るのでは？インタビューの内容が未来についてなど大きすぎて答えにくかった。

## ■ 今後に期待

- 松戸市の積極性が感じられた。良い街づくりをしてもらいたい。
- このように住民の声を聞いて計画を作るというのは、住民として嬉しい。ぜひうまくまとめて、方向づけをしてほしい。
- ぜひ、インタビューの声を反映した行動や計画を作って欲しい、実現する努力をして欲しい、皆さんに戻して欲しい。48万分の1の力を反映させて欲しい。行政が何をするのではなく、私たちに何が出来るかが大事だと思う。
- このインタビューが漠然としたものでなく、具体的なものになるよう政策・事業を進めてほしい。また基本計画に対しての総括を市民向けに報告してほしい。